



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月27日

上場会社名 トリニティ工業株式会社
 コード番号 6382 URL <http://www.trinityind.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 玉木 利明

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 乗安 弘治

TEL 0565-24-4802

四半期報告書提出予定日 2022年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	6,413	9.2	148		39		104	
2022年3月期第1四半期	7,061	11.8	537	32.5	652	54.0	417	38.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 228百万円 (69.9%) 2022年3月期第1四半期 758百万円 (389.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	6.33	
2022年3月期第1四半期	25.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	38,162	27,473	70.3	1,632.48
2022年3月期	38,786	27,557	69.5	1,640.58

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 26,827百万円 2022年3月期 26,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		15.00		19.00	34.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	2.1	550	43.9	650	45.8	550	28.6	33.47
通期	33,000	3.4	2,000	3.5	2,300	1.5	1,850	2.0	112.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	18,220,000 株	2022年3月期	18,220,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,786,402 株	2022年3月期	1,786,354 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	16,433,644 株	2022年3月期1Q	16,400,686 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は64億1千3百万円と前年同四半期と比べ6億4千8百万円(9.2%減)の減収となりました。

営業損失は1億4千8百万円(前年同四半期は営業利益5億3千7百万円)、経常損失は3千9百万円(前年同四半期は経常利益6億5千2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億4百万円(前年同四半期は四半期純利益4億1千7百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の減少により売上高は47億4千6百万円と前年同四半期と比べ3億9千4百万円(7.7%減)の減収、営業利益は4億1千8百万円と前年同四半期と比べ4億7千7百万円(53.3%減)の減益となりました。

・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の減少により売上高は16億6千6百万円と前年同四半期と比べ2億5千4百万円(13.2%減)の減収、営業損失は1億1千3百万円(前年同四半期は営業利益8千8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、245億8千7百万円となりました。これは主に、現金及び預金が11億2千2百万円増加、電子記録債権が14億5千6百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が33億5千8百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、135億7千4百万円となりました。これは主に、有形固定資産のその他(純額)が2億5千8百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、381億6千2百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%減少し、92億1千1百万円となりました。これは主に、その他が7億8千9百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が6億5千5百万円減少、賞与引当金が3億5千1百万円減少、未払法人税等が2億1千6百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、14億7千7百万円となりました。これは主に、その他が4千6百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、106億8千9百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、274億7千3百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が3億4千3百万円増加した一方、利益剰余金が4億1千6百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年4月28日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,880,952	13,003,925
受取手形、売掛金及び契約資産	10,963,048	7,604,792
電子記録債権	1,070,498	2,527,481
製品	41,267	49,492
仕掛品	611,491	727,023
原材料	409,316	402,010
その他	486,952	275,418
貸倒引当金	△2,795	△2,258
流動資産合計	25,460,731	24,587,886
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,226,839	5,226,839
その他(純額)	4,003,995	4,262,266
有形固定資産合計	9,230,834	9,489,105
無形固定資産		
	136,749	126,865
投資その他の資産		
その他	3,990,378	3,990,399
貸倒引当金	△31,787	△31,787
投資その他の資産合計	3,958,591	3,958,612
固定資産合計	13,326,175	13,574,583
資産合計	38,786,907	38,162,469
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,513,190	2,857,502
電子記録債務	3,427,095	3,398,660
未払法人税等	301,152	84,372
賞与引当金	715,879	364,463
役員賞与引当金	67,476	17,386
完成工事補償引当金	42,744	39,190
その他	1,660,453	2,449,557
流動負債合計	9,727,991	9,211,134
固定負債		
役員退職慰労引当金	52,060	54,424
退職給付に係る負債	372,536	392,851
その他	1,077,193	1,030,613
固定負債合計	1,501,789	1,477,888
負債合計	11,229,781	10,689,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	788,694	788,694
利益剰余金	25,166,802	24,750,552
自己株式	△1,584,530	△1,584,562
株主資本合計	25,681,965	25,265,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,268,559	1,196,763
為替換算調整勘定	318,868	662,683
退職給付に係る調整累計額	△308,655	△297,660
その他の包括利益累計額合計	1,278,772	1,561,786
非支配株主持分	596,387	645,976
純資産合計	27,557,125	27,473,446
負債純資産合計	38,786,907	38,162,469

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	7,061,779	6,413,223
売上原価	5,414,515	5,434,252
売上総利益	1,647,264	978,970
販売費及び一般管理費	1,110,240	1,127,211
営業利益又は営業損失(△)	537,023	△148,240
営業外収益		
受取利息	10,278	8,634
受取配当金	26,890	28,478
持分法による投資利益	58,365	43,550
雑収入	27,961	31,550
営業外収益合計	123,496	112,214
営業外費用		
支払利息	—	127
固定資産除却損	2,120	3,697
投資有価証券評価損	5,433	—
雑支出	235	104
営業外費用合計	7,788	3,929
経常利益又は経常損失(△)	652,731	△39,956
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	652,731	△39,956
法人税等	223,632	51,705
四半期純利益又は四半期純損失(△)	429,099	△91,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,910	12,348
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	417,188	△104,010

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	429,099	△91,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,824	△71,796
為替換算調整勘定	175,678	340,112
退職給付に係る調整額	9,453	10,994
持分法適用会社に対する持分相当額	1,539	40,943
その他の包括利益合計	329,495	320,254
四半期包括利益	758,595	228,592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	726,043	179,002
非支配株主に係る四半期包括利益	32,551	49,589

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,140,813	1,920,966	7,061,779	—	7,061,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,140,813	1,920,966	7,061,779	—	7,061,779
セグメント利益	896,968	88,113	985,082	△448,058	537,023

(注) 1. セグメント利益の調整額△448,058千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,746,481	1,666,741	6,413,223	—	6,413,223
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,746,481	1,666,741	6,413,223	—	6,413,223
セグメント利益又は損失(△)	418,983	△113,410	305,572	△453,813	△148,240

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△453,813千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。